



TITLE:

尾崎芳治教授略歴・著作目録

AUTHOR(S):

---

CITATION:

尾崎芳治教授略歴・著作目録. 経済論叢 1996, 157(1): 170-175

ISSUE DATE:

1996-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/45040>

RIGHT:

# 經濟論叢

第157巻 第1号

尾崎芳治教授記念號

---

献 辞.....	菊 池 光 造	
資本循環と資本類型.....	渡 辺 尚	1
イギリス土地貴族デヴォンシャ公爵の アイルランド所領経営.....	本 多 三 郎	29
J. F. ジェルム「19世紀フランスにおける 雇用と労働力」の検討.....	清 水 克 洋	60
『資本論』における一般的・ 歴史的範疇について.....	梅 垣 邦 胤	80
ドイツ大土地所有史小論.....	加 藤 房 雄	96
ナチ経済とアメリカ大企業.....	西牟田 祐 二	119
現代アメリカの農地所有構造.....	中 野 一 新	143

尾崎芳治 教授 略歴・著作目録

---

平成8年1月

京 都 大 学 経 済 学 会

## 尾崎芳治 教授 略歴

1933(昭和8)年2月25日	京都府相楽郡棚倉村(現山城町)にて尾崎政善、シヅエの六男として生まれる
1939(昭和14)年4月	棚倉村立尋常高等小学校に入学
1941(昭和16)年	棚倉村立国民学校に改称
1945(昭和20)年3月	同校を卒業
1945(昭和20)年4月	京都府立桃山中学校に入学
1949(昭和24)年10月	京都府立桃山高等学校(新制)第一学年に編成替え
1951(昭和26)年3月	京都府立桃山高等学校卒業
1951(昭和26)年4月	京都大学経済学部に入學
1955(昭和30)年3月	京都大学経済学部卒業
1957(昭和32)年3月	京都大学大学院経済学研究科修士課程修了 (京都大学経済学修士取得)
1961(昭和36)年3月	京都大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退學
1961(昭和36)年4月	京都大学助手(経済学部)
1964(昭和39)年3月	京都大学経済学博士取得
1964(昭和39)年4月	京都大学助教授(経済学部) 京都大学大学院経済学研究科担当
1981(昭和56)年3月	文部省在外研究員(英国ロンドン大学客員研究員, 昭和57年1月まで)
1983(昭和58)年8月	京都大学教授(経済学部)
1986(昭和61)年1月	京都大学評議員に併任
1988(昭和63)年1月	京都大学経済学部長(平成2年1月まで) 京都大学大学院経済学研究科長(同上)
1991(平成3)年7月	京都大学在外研究員(同年9月まで, 英国ロンドン大学, 米国ハーバード大学)
1991(平成3)年11月	京都大学学術出版会常務理事(平成5年3月まで)
1995(平成7)年4月	京都大学経済学部経済学科長(現在に至る)

### 学会役員

土地制度史学会理事(1993—1996年)

## 尾崎芳治 教授 著作目録

### 著書・編著

市民革命の理論 (共著)	有	斐	閣	1957年
イギリス革命の研究 (共著)	青	木	書	店 1962年
新マルクス経済学講座 第4巻 (共著)	有	斐	閣	1973年
講座現代経済学 全6巻 (共同編集)	青	木	書	店 1978~82年
経済学と歴史変革 (単著)	青	木	書	店 1990年

### 論文

マルクス・エンゲルスのイギリス革命論(1)	経 済 論 叢 第77巻5号	1956年5月
マルクス・エンゲルスのイギリス革命論(2)	経 済 論 叢 第77巻6号	1956年6月
	(1), (2)とも『市民革命の理論』に収録	
イギリス史学会の諸傾向——紹介 E. J. Hobsbaum, Where are British Historians Going?	新しい歴史学のために 第49号	1958年
イギリス革命における農業・土地問題分析の視角	経 済 論 叢 第86巻2号	1960年8月
イギリス革命の「二つの綱領」	経 済 論 叢 第86巻3号	1960年9月
イギリス革命の「主体」	経 済 論 叢 第86巻6号	1960年12月
イギリス革命の農業・土地問題解決とその歴史的意義	経 済 論 叢 第87巻4号	1961年4月
地主的土地変革の「型」把握——土地制度史学会報告に寄せて	京都大学新聞 第1087号	1961年11月27日
イギリス革命の土地闘争	『イギリス革命の研究』に収録	1962年12月
ブルジョア的土地変革の理論	『経済学と歴史変革』に収録 (1962年執筆, 1965・82年加筆)	
ブルジョア革命研究の基礎視角——「左翼」的新視点に寄せて	新しい歴史学のために 第90号	1963年
市民革命と民主主義	歴史教育の前進のために 第1号	1963年
イギリス革命の土地変革——近代イギリス農業・土地制度「三分割制」形成史序説	京都大学経済学博士学位取得論文	1964年
レーニン「二つの道」理論とイギリス革命の土地変革	土地制度史学 第22号	1964年1月

レーニン『1905—1907年の第一次ロシア革命における社会民主党の農業綱領』(古典研究)	経 済 第28号	1966年 9 月
歴史学と「民主主義」	経 済 論 叢 第104巻 2 号	1969年 8 月
現代革命とイデオロギー	新マルクス経済学講座 第 4 巻	1973年 1 月
資本の蓄積過程——原始的蓄積	経 済 第121号	1974年 5 月
資本主義から社会主義へ——「否定の否定」問題に寄せて	経 済 第134号	1975年 6 月
所有変革と「階級としての労働者」——資本主義から社会主義へ(続)	経 済 第145号	1976年 5 月
本源的蓄積論の諸問題——「市民主義的マルクス理解」批判序説	経 済 科学 通信 第15号	1976年 5 月
貨幣の資本への転化	講座現代経済学 第 3 巻	1978年12月
資本の本源的蓄積	講座現代経済学 第 3 巻	1978年12月
17世紀イングランドの土地所有	経 済 論 叢 第122巻5・6号	1978年12月
自由保有地における旧体系の壊滅と慣習保有地の状況	経 済 論 叢 第123巻1・2号	1979年 2 月
慣習保有地における旧体系の壊滅と土地私有への傾斜	経 済 論 叢 第123巻 3 号	1979年 3 月
「資本主義時代の成果」としての「協業と共同占有」および社会的生産=生活過程の「人間化」と「個人的所有」	『経済学と歴史変革』に収録 (1985年執筆)	
「個人的所有」の歴史性	『経済学と歴史変革』に収録 (1989年執筆)	

## 欧文論文

The Land Struggles in English Revolution (1)	<i>The Kyoto University Economic Review</i> Vol. 35, No. 1	1965年 4 月
The Land Struggles in English Revolution (2)	<i>The Kyoto University Economic Review</i> Vol. 35, No. 2	1965年10月
Modern Revolution and Ideology	<i>The Kyoto University Economic Review</i> Vol. 46, No. 1・2	1976年 4・10月
The Theory of Bourgeois Landowner-ship Transformation (1)	<i>The Kyoto University Economic Review</i> Vol. 63, No. 1	1993年 4 月
The Theory of Bourgeois Landowner-ship Transformation (2)	<i>The Kyoto University Economic Review</i> Vol. 63, No. 2	1993年10月

## 翻 訳

「近世ヒューマニズムの経済思想——イギリス絶対主義の政策体系」(共訳、*A Discourse of the Common Weal of this Realm of England*, 1549)

有 斐 閣

1957年11月

モーリス・ドップ『資本蓄積』	経 済 論 叢 第75巻6号	1955年6月
D. ガートマン『オートスレイバリー——アメリカ自動車産業労働過程の展開』(D. Gartmann, Auto Slavery, 1985)	昭 和 堂	1996年刊行 予定

## ★ 書 評

浜林正夫『イギリス市民革命史』	西 洋 史 学 第14号	1960年
歴史学における「体系」について——上野正治編著『大塚久雄ノート』によせて	京都大学新聞 第1235号	1965年4月26日 (『経済学と歴史変革』に「導入にかえて」として再録)
吉岡昭彦『イギリス地主制の研究』	歴 史 学 研 究 第342号	1968年11月 (『経済学と歴史変革』に「農業進化の『二つの道』と『各国資本主義の類型』」と改題して再録)

## 学会報告・学術講演

イギリス革命における土地変革の経済的基礎と歴史的意義	土地制度史学会1961年秋期学術大会シンポジウム	1961年10月
原著章をめぐる二、三の論点について (市民社会論)と現代	京都大学経済学会	1974年6月
私のマルクスの読み方	高知大学経済学会	1990年12月
経済学とはどういう学問か	日本科学者会議京大経済分会 例会	1990年12月
マルクス経済学の構想力	福島大学経済学会学術講演会	1993年1月
	日本科学者会議京大経済分会 例会	1994年4月

## 辞 典

「農民層分解」ほか	大月経済学辞典	1979年
-----------	---------	-------

## 講演・試論・紀行文・その他

社会党統一に望む——墓穴を掘る友党敵視	学園新聞(京都大学新聞社) 第816号	1955年10月3日
告白には用愼がいるということ	赤 土	1966年
青春の死	赤 土	1966年
青年と権威	赤 土	1967年
一つの神話	赤 土	1968年
口を噤んで怒りを蓄えよ	赤 土	1968年

理想・思想・知識人——河上肇における「私心との闘い」によせて	【河上祭】冊子	1968年
まず現状のリアルな認識を	京大附属図書館報【静修】 Vol. 6, No. 5	1970年
仁 者 寿	赤 土	1971年
私の先生——小崎先生のこと	赤 土	1972年
「実感主義」から科学の世界へ	京都大学学閥新聞 第21号	1972年 4月10日
願 成 坂	赤 土	1973年
無 題	赤 土	1974年
無 題	赤 土	1975年
こだわるべきことにはこだわりたまえ	赤 土	1975年
無 題	赤 土	1976年
無 題	赤 土	1978年
諸君、実用主義を捨てたまえ——経済学 の学び方	京都大学経済学部学生会 【学生論叢】	1978年
寛めることと捨てること	赤 土	1984年
遊民化について	赤 土	1986年
社会人の大学院再教育に関する調査—— 経済・経営関係の大学院への留学を中 心として	京都大学経済学部社会人大学 院教育方法検討委員会（代 表）	1988年 3月
新入生のみなさんへ	経済学を学ぶために——京都 大学経済学部スタッフのプロ フィール——（1988年度）	1988年 4月
学部長の一年	赤 土	1988年
国 境 線	赤 土	1988年
学部通信の言葉——発刊によせて	経済学部通信 第1号	1988年11月
新入生のみなさんへ	経済学を学ぶために——京都 大学経済学部スタッフのプロ フィール——（1989年度）	1989年 4月
ごあいさつ	人が語る経済学部の七十年 ——京都大学経済学部創立 七十年記念文集——	1989年 5月
学部通信の言葉——謝辞	京都大学経済学部通信 第3号	1989年 8月
経済学部長挨拶——創立七十年記念式 典における式辞	京都大学経済学部通信 第3号	1989年 8月
大塚史学批判——方法に関して【ブル ジョワ的土地変革の理論】より（『経 済学と歴史変革』では削除された注）	未 発 表	1990年

同窓会再発足へのメッセージ——1989年 10月7日京都大学経済学部70周年記念 東京祝賀会挨拶	京都大学経済学部通信 第4号	1990年3月
新入生のみなさんへ	経済学を学ぶために——京都 大学経済学部スタッフのプロ フィール—— (1990年度)	1990年4月
序文	京都大学経済学部「思いで草」 第2集	1990年6月
河上肇生誕百周年と京都大学経済学部 七十周年によせて	河上肇記念会会報 第35号	1990年12月
「高度高等教育研究院 (仮称)」構想に ついて	京都大学経済学部研究教育体 制研究会「経済学部におけ る研究教育体制の課題と方 向」	1991年2月
河上肇生誕百周年と京都大学経済学部 七十周年に寄せて (補訂)	同 好 復刊2号	1992年
民 族	赤 土	1992年
自主性・自立性・独自性をどう育てるか	高等教育研究会「大学創造」 増刊号	1994年
京大経済学部の論文入試 その成果と今 後	大学進学 INFORMATION 7月号 (旺文社)	1995年

編 用

発 売